

# 連続気泡メラミンフォーム

**サンテクト**®

優れた吸音性・耐熱性・難燃性。  
過酷な環境に強い超軽量なフォームです。

サンテクトは、メラミン（熱硬化性）樹脂を基材としたフォームです。メラミン樹脂がもつ特性により、難燃性・耐熱性に優れます。また、緻密な連続気泡構造の高倍率なフォームのため、超軽量で、通気性・通水性・断熱性に優れています。

各種難燃規格	判定 (詳細グレードはお問合せください)
UL94	V-0 相当品あり
鉄道車両用材料燃焼試験(車材燃焼)	難燃性 認定品あり
FMVSS302(自動車用内装材料燃焼規格)	適合品あり
14CFR(航空機用垂直燃焼試験)	適合品あり

認定品：認定機関での試験に合格した物。  
相当品：認定機関が存在するが、外部試験機関または当社での試験にて合格した物。  
適合品：認定機関が存在せず、外部試験機関または当社での試験にて合格した物。

■グレード名：M-100

仕様項目	単位	数値	備考
最大有効製品寸法	mm	100×1200×1250	最小厚み 5mm
見掛け密度	kg/m <sup>3</sup>	9	JIS K 6767
熱伝導率(at 0°C)	W/m·K	0.030	JIS A 1412-2

■グレード名：MF-100(賦形・成形タイプ)

仕様項目	単位	数値	備考
最大有効製品寸法	mm	100×1200×1320	最小厚み 5mm
見掛け密度	kg/m <sup>3</sup>	9	JIS K 6767
熱伝導率(at 0°C)	W/m·K	0.031	JIS A 1412-2

※上記2つの表の数値は測定値であり、保証値ではありません。

## 特長 1 高倍率・超軽量

サンテクトは、見掛け密度9kg/m<sup>3</sup>、発泡倍率約100倍の超軽量フォームです。土木建築で使用されている代表的なグラスウールの密度は、約32kg/m<sup>3</sup>です。サンテクトは、グラスウールの3分の1以下の質量で、同等以上の断熱性・吸音性を有します。

## 特長 2 吸音性

連続気泡構造のため、音が反射せずフォーム内部に入り、音が壁（気泡膜）に当たることで減衰し吸音します。中・高周波数帯域で優れた吸音性を発揮します。厚みを増やすことにより、低周波数帯域の吸音も可能です。詳細は右図をご参照ください。

## 特長 3 耐熱性・難燃性

基材が熱硬化性樹脂のため、優れた耐熱性を有しており、最大240°C環境下での使用にも耐えます（安全使用温度200°C）。また、燃焼時は融けず、微量の煙を出して炭化するだけで、残じん（無炎燃焼）もありません。詳細は右図をご参照ください。

## 実例紹介

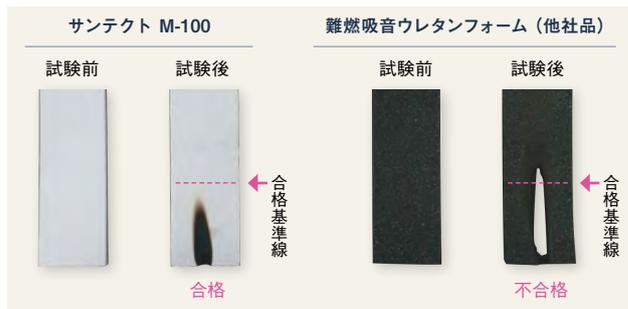


自動車  
フードサイレンサーおよびエンジン周り  
[吸音材・断熱材（耐熱性）]



発電機  
[筐体内張り吸音材・断熱材（耐熱性）]

## 難燃性



14CFR（航空機用垂直燃焼試験）60秒接炎

## 耐熱性



※ JIS K 6767 準用 熱的安定性(加熱寸法変化率)。

※ 200°C環境下×22時間放置→23°C環境下×1時間放置→[加熱前寸法]からの縦と横の加熱寸法変化の割合を算出。

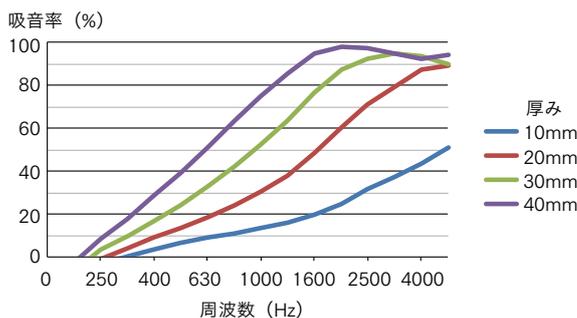
ブランド名	グレード名	各温度環境下での熱的安定性(加熱寸法変化率)		
		70°C	150°C	200°C
サンテクト	M-100	-0.6%	-0.8%	-1.2%
	MF-100	-0.6%	-2.4%	-4.4%

※ JIS K 6767 準用 熱的安定性(加熱寸法変化率)。

※ 各温度環境下×22時間放置→23°C環境下×1時間放置→[加熱前寸法]からの縦と横の加熱寸法変化の割合を算出。負の値は、収縮を意味します。

## 吸音性

フォームの厚みを厚くすると低周波数帯域、厚みを薄くすると高周波数帯域に吸音のピークがシフトします。



吸音率(垂直入射法) サンテクト M-100

